東大阪
発行所
株式会社 東大阪新聞社
第7118号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603
八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙
購読ご希望の方はお気軽にお電話下さい

おかげさまで90年
東大阪新聞は令和4年に
創刊90年を迎えました

不動産お気軽相談

お客さんの喜び〝やり甲斐〟

自然塾 代表 林久雄さん

近鉄河内山本駅前に一風変わった建物がある。表札には「自然塾」とあるが、どうも学習塾ではなさそうだ。立て看板をよく見ると、「不動産お気軽相談」とある。

中に入ると、林久雄代表（65）＝写真＝が丁重に迎えてくれた。

林代表は愛媛大学法文学部法学科で近代中国政治を学ぶ。同大学院修士課程を終え、台湾で半年、中国・北京で1年間過ごした。帰国後、地元八尾に戻り喫茶店を開く。その後、田舎の古い家を扱う不動産会社「自然塾」を立ち上げ、奈良や三重などの田舎を中心に売買の仲介やリフォーム、管理を始める。

田舎の古い家は建物の老朽化やメンテナンス、空き巣対策等なかなか大変な面もあるが〝やり甲斐〟もある。

「家を買ったお客さんが喜んで使ってくれるのが何より嬉しい」と笑顔で語る林代表。

現在、八尾市空家等対策協議会のメンバーとしても精力的に動いている。

プライベートでは、21世紀日本アジア協会（日亜協会）の事務長を務め、複雑多様なアジアを正確に把握し日本のあり方を考えるセミナーを毎月開催している。（小阪虎太郎）

不動産お気軽相談 自然塾
代表　林久雄
八尾市山本町南1-3-9
TEL 072-999-5413

大阪・関西万博

第4回 METインクルーシブ・スマイルデー 子どもたちの笑顔の日

夏休みの子どもたちに、元気いっぱい楽しんでもらおうと、企業家らが企画したイベント「第4回METインクルーシブ・スマイルデー―子どもたちの笑顔の日―」が8月10日、大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオン前で開催された。

主催は公益財団法人大阪観光局（溝畑宏理事長）、共催はMETイノベーション国際推進機構（西野勝弘代表・萩原国博共同代表）。

「METインクルーシブ・スマイルデー」は、様々な家庭の事情や障がいで楽しい休日を過ごせない子どもたちのために、2022年6月25日、1回目のイベントをひらかたパーク野外ステージで開催。翌2023年12月3日には〝子どもたちに夢と希望と感動を〟をテーマにカー・フィールド・ショー「五感で探検クルマの世界」を兵庫県稲美町で、昨年9月22日には社会福祉法人視覚障害者文化振興協会（松本忠基理事長）と共催で関西最大級となる3万発の水中花火を核とした「EXPO夢ノ堺YUMEYASAKAI」を企画（荒天のため中止）。満を持しての万博会場開催となった。

当日は、大学生らによる「よさこい演技」、昆虫の聖地・福島県田村市のムシムシランドとの中継による「クワガタサミット」、学校法人上田学園上田安子服飾専門学校によるジェンダーをテーマにした学生ファッションショーが行われたほか、「生命への畏敬」をテーマに10回に及ぶシンポジウムを展開してきたMETの医療・福祉・最先端技術開発に臨む事業者らが「持続可能な社会」に向けて研究に取り組む製品を紹介。主催者代表の〝ミャク宏〟こと溝畑宏理事長が、会場を盛り上げるために終日躍動。来賓として吉村洋文大阪府知事、馬場伸幸・黒田征樹両衆議院議員が挨拶。司会をMET西野勝弘代表、村上美文副代表、森山美波多様性推進アンバサダーが務めた。

当日は、朝から曇り空だったため、来場者は熱中症等の懸念なくステージを満喫。シンガーソングライターの島谷ひとみさんらが「PEACE STOCK EXPO」を繰り広げる頃には土砂降りの雨となったが、最後は来場者シ～ステージが一体となって島谷さんのヒット曲「亜麻色の髪の乙女」を歌った。（三谷真一）

主催者と来賓がリボーンステージに登壇

雨のなか熱唱する島谷ひとみさん

風を読む 79

2025年 世界の動き

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士 中津孝司

盆休み終盤の早朝、米国アラスカ州アンカレジにあるエルメンドルフ・リチャードソン軍基地で米露サミットが強行された。トランプ氏は空港に降り立った、大量殺戮・A級戦犯のプーチン氏をレッドカーペット上で出迎え、歓待した。上空では米軍戦闘機が旋回していた。トランプ氏とプーチン氏は大統領専用車「ビースト」の後部座席に並んで乗り込み、会談会場へと向かった。3時間に及んだ会談の終了後、両者は記者会見に臨んだ。

記者会見場には「和平を追求する」と刻まれた文字があった。この文字を背にしたプーチン氏がまずスピーチした。〝ロシア領アメリカ時代〟の文化遺産が保存されている、正教会やロシア起源の地名などがアラスカに数多く残っている、などと期待された停戦協議内容とはかけ離れた話を延々と続けた。その後、トランプ氏が会談で進展はあったものの、停戦では合意できなかったと語った。

要するに、ロシアのウクライナ侵攻をめぐる停戦協議を主要テーマとする米露サミットは失敗に終わったということである。予定されていたビジネスランチも拡大協議もすべてキャンセルとなった。

失敗に終わった米露サミット

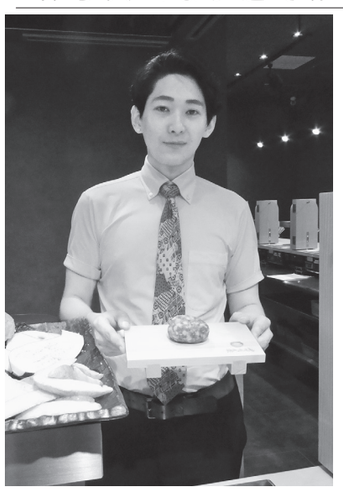
「プーチンのロシア」がウクライナ侵略戦争を仕掛けたことで、プーチン氏は制裁対象に指定されている。米領内に招くべきではない人物である。つまりロシア側にとっては政府要人が大挙してアラスカを訪れること自体に意義があったのである。ロシアメディアはレッドカーペット上を歩くプーチン氏の姿を繰り返して放送し、停戦協議で譲歩しなかったロシア側の勝利だとしきりに吹聴した。

プーチン氏には当初から停戦に応じる意図はなかった。トランプ氏はこのプーチン氏の真意を見抜けなかった。記者会見でのプーチン氏の発言内容はモスクワで事前に準備されていた節がある。トランプ氏との会談には関心があったものの、ウクライナとの停戦協議にはまったく興味はなかった。プーチン氏がしばしば口にする停戦協議の前提条件となる「危機の根本原因の除去」とは、ウクライナ軍が戦闘の前線から無条件で撤退することを意味する。しかしながら、「根本原因」はプーチン氏本人にある。ロシア軍がウクライナの占領地から引き揚げれば、問題はすべて解決する。

トランプ氏は領土問題を不動産取引と同一視している。このような人物に停戦協議の仲介が務まるはずはない。無用心にサミット実施を急いだ結果、停戦はむしろ遠ざかってしまった。サミット進行中、ロシアはウクライナ攻撃の手を緩めなかった。その日の夜、京都では五山の送り火でご先祖様をお見送りし、平和への祈りが捧げられた。

〝ごPAN〟で作った 和牛くいだおれバーガー

神戸赤ふじ 中座くいだおれビル店



「ハンバーグと牛タンとお米」の神戸赤ふじ中座くいだおれビル店（大阪市中央区道頓堀1―7―21）が新メニュー「和牛くいだおれバーガー」を7月28日に提供し始めた。

毎日大量に出る米ぬかを廃棄物にせず〝食〟としてもう一度使えないかと齋藤隼之介社長（27）＝写真＝が考え、試行錯誤しながら生まれた。米ぬかを使った〝ごPAN〟にハンバーグと野菜、そしてカリカリに焼いたチーズをはさむ「和牛くいだおれバーガー」。一度口にすると、何度も食べたくなる味だ。

大阪ファイル・バインダー協会
第19回夏季研修会
ミラノサローネと日本のデザイン
一般社団法人総合デザイナー協会
能口仁宏理事長が講演

大阪ファイル・バインダー協会（西川雅夫会長）の第19回夏季研修会が8月7日に大阪文紙会館（大阪市中央区安堂寺町2）で開かれた。ここで、一般社団法人総合デザイナー協会の能口仁宏理事長（69）＝写真＝が「ミラノサローネと日本のデザイン」という演題で講演した。

イタリア・ミラノで毎年開催されている世界最大規模の家具・インテリアの見本市であるミラノサローネに毎年訪れている能口理事長。現地で撮影した動画を披露しながら見どころを解説した。また、日本のデザインと照らし合わせ、多角的にその魅力を語った。

最後にAIについても触れ、「失恋したとき、心に風が吹く。それはAIにはできない」と人間でしか成し得ないクリエイティブな領域について詩的に説明した。

思い出マップ作り

幼少期の記憶を集団回想

株式会社新聞印刷 社長 福山耕治さん

「思い出マップ作り～幼少期の記憶を回想しながら記録に残す」が8月15日に近鉄文化サロン上本町（大阪市天王寺区上本町6）で開かれた。株式会社新聞印刷（大阪市天王寺区東高津町5）の福山耕治社長（55）＝写真左から2人目＝が講師を務め、思い出マップ作りを指導した。

福山社長はさまざまなキーワードを挙げながら、参加者1人ひとりの記憶を引き出すことから始めた。思い出を付箋に書き込みながら、参加者は子ども時代にタイムスリップ（集団回想）。それをもとにして、専用の用紙に色鉛筆で絵を描いたり、用意されたアイテムシールを貼ったりしながら思い出マップを完成させた。出来上がった思い出マップを掲げて発表するコーナーでは、参加者全員が笑顔になっていた。

晴耕雨読

生成AIに選ばれる日

生成AI（人工知能）の記事が増えた。「生成AIを素人の人に簡単に説明したいので」と生成AIのコパイロットに聞いた。「たくさんの情報を学んだコンピューターが、新しい文章や画像を〝自分で考えて〟作り出す技術」と教えてくれた。

無人化や省力化などの設計は生成AIの得意分野だ。一般の工場だけでなく野菜や魚貝類養殖の完全無人工場やリモート工場などは生成AIが自律的、主体的に管理してくれる時代だ。高速道路の路肩を利用して荷物を自動搬送する「自動物流道路」（新東名高速道路新秦野―新御殿場間）の実験が令和9年度までに始まる。生成AIで提案書や契約書など銀行業務の業務量を年間20万時間削減するというメガバンク。摂津市は今年1月、市内全域を対象に人工衛星から地中約3メートルまで届くマイクロ波を照射して水道管の漏水調査を実施した。画期的手法の全国展開を期待したい。サイバー犯罪に対し、横浜国立大はAIでSNSを分析し800種類ほどのネットスラング（隠語）を特定した。サイバー攻撃は巧妙かつ高度化しており、防御能力向上には隠語の把握が欠かせないと総務省を中心にサイバー脅威の隠語を学習するAIの開発を始めた。

活用実態をみると、「わが社の生成AI活用が進んでいる」と感じる割合は14・4％だ（日経BP読者対象、2025年7月実施、東京調査）。「遅れている」割合は34・1％。生成AI活用が「進んでいる」とした回答者の46・0％が「経営者が生成AIを使いこなしている」と答えている。

生成AIから仕事を命じられる僕（しもべ）か、生成AIに仕事を命じる主人か、どちらも対応できるのだろうか。選ばれる日は迫っている。

2025・9・15

アクリル加工で創業74年
小ロットもお引き受けします
共栄化学工業 株式会社
〒581-0812 八尾市山賀町 4-63
TEL 072-922-1681　FAX 072-923-4879

お蔭様で50周年
総合建設業・一級建築士事務所
日和建設株式会社
八尾市安中町 8－5－38
TEL 072－999－3871
FAX 072－999－3874

株式会社 カナオカ機材
代表取締役社長 七里和昭
〒577-0033 東大阪市御厨東二―十―一
電話（〇六）六七八七―一四四〇

優しい気持ちになれるお家を、あなたに
株式会社 みつや建設
✓資金計画から建築まで安心して任せられる工務店
✓不動産の購入から、リフォーム・新築までワンストップ
〒578-0984
東大阪市菱江１丁目 27 番１号１階
TEL 072-920-4880

ELIARD GOLF STUDIO
ゴルフシミュレーションスタジオ
フリアード 室内ゴルフ練習場
◆365日利用可能（午前5時～午後12時）
◆ハリウッド映画のクオリティ映像
◆世界170以上の有名ゴルフコース
◆予約・決済・施錠までスマホ1台で完結
株式会社藤原電子工業ゴルフ事業部
八尾市南木ノ本2―52
TEL 072-991-3927

明るい・楽しい・アットホームな教習所
運転免許取るならYAOKYOで！
八尾自動車教習所
八尾市高安町南七丁目二十一番地
☎(072)999―1234
HP：http://www.yaokyo.net/

住まい造りに奉仕する
株式会社 八栄（ヤサカ）ハウジング
代表取締役 神丸豊
（一般社団法人八尾市住宅開発協議会代表理事）
八尾市桜ヶ丘２―65
TEL 072―923―6445
FAX 072―923―6446

とにかく触る博
八尾のまち工場が、お店が、広場がパビリオン
～触れてつながる、まちの未来～
9.16(火)-22(月)
万博会場大阪ヘルスケアパビリオン

愛犬には、
エサより「食事」を。
―私たちは、愛犬に食事の価値を提供します―
PURSUIT OF LOVE®

ビジネス本を出版しませんか
できる経営者には本がある
名刺プラス本の時代
地元八尾の出版社
だからこそできる
きめ細かな本作り
著者と編集者が二人三脚で本作り
株式会社 ドニエプル出版
TEL.072-926-5134
〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29　FAX.072-921-6893
ドニエプル出版　検索

西ウクライナ避難所作りのための寄付のお願い

ロシアによるウクライナ侵攻で多くのウクライナ人が国内外で避難を余儀なくされています。

しかしながら、戦争が長引き、さまざまな理由により国外に避難したウクライナ人が次々と母国へ帰っています。

そこで、当協会では、現地のNGOドブログリと協力し、比較的安全な西ウクライナに避難所を作り運営することにしました。つきましては、寄付を募っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

日本ウクライナ文化交流協会
TEL 072―926―5134
銀行口座 三井住友銀行・八尾支店
（普）2012746　名義：日本ウクライナ文化交流協会

西ウクライナ避難所

METイノベーション国際推進機構
METイノベーションサミット実行委員会
〒542-0012
大阪府大阪市中央区谷町 9-2-29 北平谷町ビル 6F
ステラ・コーポレート内
TEL 06-6777-3833
FAX 06-6768-6788
MOB 090-3993-1333
メール stella27122@gmail.com

新刊案内

日本の食と農を拓く挑戦物語
米粉はこライ！

石井里津子 著
旬報社　定価1，980円（税込み）

令和のコメ不足騒動のなか、農林水産省は2025年産コメの作柄概況（8月15日時点）を8月29日、「おおむね順調」と発表した。政府備蓄米の放出問題を巡って農水大臣の更迭に次ぎ、石破茂首相は半世紀も続けてきた減反農政から増産政策に舵を切る方針を示した。加えて水田政策の見直しや農業構造転換のための農地の大区画化など、生産性向上対策等を議論する「農業構造転換推進委員会」を設置した。

日々の食卓から「食と農の距離」が遠く離れていることに気づいた著者は、1990年後半から「日本の農地を未来へつなぐために」も、米粉の可能性を探りたい」と旅に出る。「お米と日本の農地の未来探しでもある。そして、新しいお米文化の誕生を歓び、記録する旅でもある」と執筆の動機を語る。

本書は米粉パン開発史である。多くの関係者のなかの3人を紹介すると―。まず、仕掛け人である「米粉リーダー」の元農林水産省職員の萩田敏さん（現在、NPO法人国内産米粉促進ネットワーク理事長）。米粉の着想から海外展開まで興味深い。次に、「気流粉砕機」で新しい米粉を生み出す片山製粉株式会社会長の片山清司さん。そして、粉砕機の小型化と米粉料理普及に取り組む株式会社西村機械製作所会長の西村卓朗さん。2人はモノづくりの町・八尾市の仲間だ。

3人は手弁当で寄り集まる「米粉開発プロジェクト」メンバーである。

「みんなで米粉パンを作りませんか」という萩田さんの提案に「よっしゃ」と一発回答。学校給食に米粉パンが採用されたのは2003年、兵庫県篠山市（現・丹波篠山市）だった。「米粉パンにしたら残さへん」「粘りがある。おいしい」と好評。2023年には東京都が学校給食に取り入れた。2022年から株式会社西村機械製作所の社員食堂では八尾市役所との連携で「米粉料理教室」を開催、地元農家ともつながり地産地消が実現。

米粉は、グルテンフリー食材である。つまり、小麦が入っていない。欧米をはじめ諸外国では、小麦アレルギーやグルテン過敏症への対応、健康志向から「グルテンフリー食品」の市場規模拡大が見込まれている。

日本産の米粉は中国産や韓国産とは異なると「KOMEKO」表示にし、「米粉レジェンド」の西村さんは海外展開に注力している。

30キログラムといった細かいロットでも委託製粉する片山さんの存在は大きい。「自分の地域のお米でおいしいパンが作れて、身近なものになればいいなって」と言う。すばらしい一言だ。

小規模の休耕田を利用した「マイ米粉パン田んぼ」の自家製米粉カフェができれば面白い。ネットワークで地産地消から異国の地へと伝播する日も遠くはないだろう。品種改良や市場開発など米粉普及のために文字通りの「粉骨砕身」の精神がみなぎっているパイオニアたちがいる限り米粉ビジネスはエバーグリーンだ。（石河亮平）

【著者略歴】石井里津子（いしい・りつこ）
ノンフィクション作家。取材テーマは農業・農村と地域文化。人びとが織りなす農の風景を追いかけ、全国を歩く。2020年からは日本の農業カレンダー「天地の農」（国際カレンダー）の12カ月分の詩文を執筆。著書に「千年の田んぼ」（旬報社）、「うちにカブトガニがやってきた!?」（Gakken）、「棚田はエライ」（編著／農文協）。

近大生の見てある記　大阪・関西万博④

イタリア館

大阪・関西万博で、世界中から様々な作品が集まるなか、私たちは人気パビリオンとして話題のイタリア館に行くことにした。最初に目に飛び込んできたのはパビリオンから大屋根リングまで溢れる人の列。どこかのパビリオンの列が混在してしまっているのかと思い、スタッフに尋ねた。するとイタリア館は、なんと5時間程度の待ち時間が発生しており、イタリア館だけでこの長い列ができていたのだ。

しかし列に目をやると、みんなそれぞれ退屈な待ち時間を有意義にする努力が見られた。簡易の椅子を用意して列を移動しながらも腰かけて談笑する人、万博のフードを食べながら楽しく過ごす人など、そこには微笑ましく心がほっこりするシーンが多く見られた。

やっとの思いで入場すると、壁が開いて芸術作品が現れる演出があり、私たちは胸を躍らせた。グループごとに案内する仕組みなので次のグループが来るとすぐに混雑してしまう。そのため常にせかされているように感じた。

イタリア館の前で

高知県から来た観光客は「芸術作品をもっとじっくり見たかった」と話していた。万博でこれだけの人気があるため、美術館のように好きなだけ時間をとって見るのは厳しいだろう。

だが、それでも並ぶ価値はあるのかもしれない。イタリアでしか見られない貴重な芸術作品に出合えるからだ。例えば16世紀にミケランジェロが制作に関わったとされる大理石の彫像「キリストの復活」は大阪初上陸の貴重な芸術作品だ。普段はイタリアの「サン・ヴィンチェンツォ・マルティーレ教会」にある。それを見る機会を得られたと思うと喜びも大きい。イタリア館の待ち時間は確かに長く、じっくり鑑賞するには難しい環境かもしれないが、大阪でこの機会に触れられたこと自体が特別な体験だったと感じた。皆さんにもぜひ体験してもらいたい。（近畿大学3年・安藤鈴菜・浜田祐翔）

弥刀駅に安全柵設置

近畿日本鉄道（近鉄）では、2月22日のダイヤ改正以降、急行や準急などの優等列車が通過する大阪線弥刀駅・奈良線八戸ノ里駅で、通過待ちの有無に関係なく副本線（待避線）である1・4番ホームでの乗降客扱いが行われていたが、このほど弥刀駅の旧2・3番ホームに転落防止用の安全柵が設置された。

こうした措置は他社の複々線区間などで、普通のみが停車する駅で実施されている。なお、列車通過時のアナウンスと警告音は引き続き行われている。

また、奈良線では相互直通運転に用いられている阪神電車1000系の新塗色車が営業運転を開始。1000系は阪神なんば線開通に先立って2007年に導入され、近鉄線を始め山陽電鉄線にも乗り入れているが、前面や側面に配されているオレンジ色が、阪神タイガースの宿敵読売ジャイアンツを彷彿（ほうふつ）とさせることから株主総会などで変更の要望が出ていた。新塗色となった1000系はオレンジの部分に「リ・バーミリオン」と呼ばれる赤系が配され、近鉄電車や山陽電車とも調和の取れたものとなっている。

今後「リ・バーミリオン」は、2027年に阪神初の座席指定車両として登場する3000系にも導入される。（三谷真一）

「リ・バーミリオン」に塗色変更された阪神1000系（大阪難波駅）

安全柵が設置された弥刀駅

戦後80年記念

Yokosuka1953 上映

戦後80年記念として「日本の戦争映画史」が7月26日～9月12日にシネ・ヌーヴォ（大阪市西区九条1）で開催された。

8月14日は「Yokosuka1953」が上映された。戦後混乱期に横須賀で外国人の父と日本人の母の間に生まれた木川洋子さん。5歳で養子縁組されアメリカへ渡るも、虐待を受けながら成長する。

それから66年。家庭を築き、子や孫に囲まれ平穏な暮らしを送るなか、実母への思いが募る。

「木川」という名字だけを頼りに和歌山大学教授の木川剛志監督（49）＝写真＝へフェイスブックのメッセンジャーで問い合わせたところから日本への旅が始まる。入魂のドキュメンタリー映画だ。

上映後、木川監督は舞台挨拶を行い、映画の背景や反響、書籍化したストーリーを熱く語った。

近大生の見てある記　大阪・関西万博⑤

ベトナム館・インドネシア館

私たちは東南アジアに興味がありベトナムとインドネシアのパビリオンを訪れた。

ベトナム館では、千年以上の歴史を持つ水上人形劇や繊細な刺繍絵、伝統的な音楽など昔から伝わる文化と最新の技術を組み合わせた展示がある。実際に竹を木琴のように並べた民族楽器のトルンが演奏されていて、涼やかな音色がパビリオンを訪れていたたくさんの人を魅了していた。

併設されているテイクアウト専門店では11種類の本格ベトナム料理を楽しむことができる。フランスの植民地時代に編み出されたベトナム版サンドイッチ「バインミー」を買って食べた。

ベトナムには旅行したことがあるので、現地で食べたときと比べて値段の高さに驚いたが、ベトナムの味を日本で楽しむことができるのは魅力的だ。

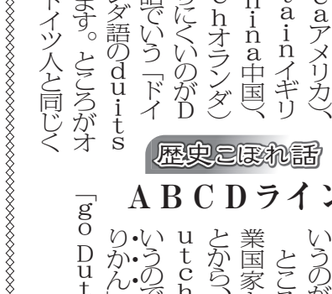
インドネシア館では、ジャワヒョウ、スマトラゾウ、ミドリクジャクなどインドネシアならではの動物が紹介されている。

臨場感あふれる滝があり、水の流れる音に癒されながら自然の匂いなどを感じることができる。360度見渡せる映像エリアでは、壮大な自然や伝統的なダンスなどを楽しめた。

インドネシアは首都が「ジャカルタ」から「ヌサンタラ」に変更になる。新首都を知ってもらおうとプロジェクトマッピングで紹介されていた。インドネシア館は全体がまるで巨大な博物館であるかのような気分を味わうことができた。インドネシアにぜひ訪れてみたいと思った。

インドネシアのレストランは他のレストランと比べ値段がリーズナブルで穴場だと感じた。伝統料理の「バクワン・サユル」は新鮮な野菜がスパイスと一緒にカラッと揚げられておりとても美味しく食べ応え抜群だった。

ベトナムとインドネシア、どちらのパビリオンも展示や食を通してその国の魅力を存分に体感でき、貴重な学びの時間となった。（近畿大学3年・遠藤温陽・古谷有喜良）


トルンの演奏（ベトナム館）

笑う税理士 69

税理士 上西　知

精神の状態が肉体に影響

今、医療の世界も波動医学なるものができている。波動、いわゆる周波数の世界、目に見えない世界である。病は気からとはよく言ったもので精神の状態が肉体に影響することは間違いない。世紀の発明家、ニコラ・テスラも周波数を理解すれば、この世の中も分かるというような発言をしている。

最近では超微小生命体ソマチッドなどと言われるものも出てきている。ソマチッドは、我々が生まれる前から地球上にいたようで、微生物より小さな生命体でかなりの高温にも耐えられるので死なないそうだ。そのソマチッドが様々な物質に入っている。鉱物から生き物まで。

フンザ王国の人は長寿で知られるようだが、理由はフンザウォーターと呼ばれる湖の水を皆が飲んでいること。この水の中に古代ソマチッドが大量に入っているとか。湖にソマチッドが多いということは野菜作物にも当然影響がでる。それらのものを摂取すると健康になるということはうなずけるところだ。

発見者はカナダの生物学者ガストン・ネサン博士。どうもソマチッドを利用した癌の治療では8割くらいが治ったという話もある。

最近、腸内細菌などの菌の話もよく出てくるが、これらは密接に関係しているように私は感じる。

人間の心の状態にソマチッドは反応するようだし、今まで解明できなかった人間の肉体と精神の関係など、ソマチッド・菌・周波数・波動、これらがキーワードになる気がしている。

子育てエッセー㊻

子どもとの心のつながり

METイノベーション国際推進機構
非認知能力推進アンバサダー　東口　るみ

子育てをしていると、こんな問いがふと浮かびます。

「親って、理想を持ちすぎたらだめなのかな」

最近、娘にこう言われました。「ママの理想を押しつけられている気がする」と。

ハッとしたと同時に、その言葉に心当たりがありました。なぜならそれは、かつて私が母に対して感じていたことと、まったく同じだったからです。

親になって思います。子どもに幸せになってほしい。うまくいってほしい。できるだけ、苦労はさせたくない。だからこそ、「こうなってくれたらいいな」という理想は、自然と心に生まれるもの。それは親の愛であり、ある意味では責任でもあるのだと思います。

でも一方で、その理想が強すぎると、子どもは自分の人生を、知らず知らずのうちに窮屈に感じてしまうかもしれません。かといって、何の理想も持たず、ただ自由にさせればいい、というわけでもない…。理想を手放すことも、親にできること。理想を持ち続けることも、親にできること。そして、その狭間で「揺れよう」とすることも、親にできる大切な姿勢なのだと思います。

私は娘にこう答えました。「教えてくれてありがとう。ごめんね」と。

本当はもっと、いろいろ言いたかった私もいましたが、少し立ち止まって、自分の中の気持ちと向き合ってみました。

それは簡単なことではないけれど、正解を示すことよりも、娘の言葉を受けとめることが、親としてもまだまだ成長していきたい部分だからです。

かつて私が、親にそうであってほしかったと感じたことがあったから、娘の気持ちに気づけたのかもしれません。

秋の空は、どこか「揺れ」を楽しませてくれる気がします。理想や意味を求めすぎると、心が窮屈になることもあります。だからこそ、縛られ過ぎず、でも完全には手放さず、子どもとの心のつながりを「感じること」を大切にしていきたい、そんなふうに思える秋です。

歴史こぼれ話

ABCDライン

太平洋戦争中、東南アジアでの連合軍の日本包囲網をABCDラインといいます。A（Americaアメリカ）、B（Britainイギリス）、C（China中国）、D（Dutchオランダ）です。分かりにくいのがDです。日本語でいう「ドイツ」はオランダ語のduitsからきています。ところがオランダ人もドイツ人と同じくゲルマン人あることからduits（dutch）がオランダを表すようになったというのが一般的です。

ところがオランダが商業国家として繁栄したことから、意地悪くケチ（dutch）からきているというのです。ちなみに、「・・・りかん」のことを英語で「go Dutch」といいます。（K・N）

---

⑥

雄略天皇の二人の妃

今回から文体を元々目指してきた小説風に改めます。それに至る前提を五回で歴史学的に説明してきました。辛抱して読んで下さった方々に感謝します。今回はシェークスピアの「リチャード三世」を彷彿とさせる、陰謀渦巻く皇位継承劇をお話ししましょう。

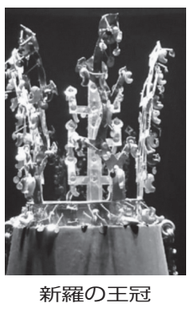
※

神功皇后・応神天皇より続いてきた河内王朝が、允恭天皇の即位と共に、南大和の飛鳥に王都が移された。大王の御代四年、甘樫丘に群臣が集められ、盟神探湯によって、神武建国より、すっかり乱れてしまった氏・姓を正すことになった。熱湯に手を入れ、自らの潔白を明かす神事である。

允恭天皇には九人の御子がおられた。五男四女である。大王の御代二十三年、長男の木梨軽皇子を太子とされたが、翌年、同母妹の軽大娘皇女との近親相姦が発覚した。太子は自邸謹慎から遁れ出たところを、弟の穴穂皇子に捕らえられ、四国伊予へ流罪になった。その後、太子は伊予まで追いかけてきた軽大娘皇女と心中してしまうのだ。

允恭天皇がお隠れになると、兄弟の大草香皇子が後継候補に上がったが、体調を崩し、伏せっておられたので辞退となった。結果、三男の穴穂皇子が安康天皇として即位されることになる。天皇の末弟に、大泊瀬幼武皇子（以下幼武皇子）がいて、いかなる手段を講じようが、自らが大王となり、自らの思い通りに国を統治しようと決意していた。

百済の王冠を取り付ける飾り


新羅の王冠

御位を辞退した大草香を気遣い、大王は御代三年、弟の幼武皇子に大草香皇子の妹君、即ち仁徳天皇の末娘、若草香皇女との縁談を纏めようと、群臣の根臣を使わされた。大草香は大喜びで、お礼と結納の印に家宝の宝冠、押木珠縵を根臣に預けた。その宝冠は半島の王族から贈られた貴重なものだ。それを我が物にしたくて根臣が大王に真逆の返答をしたことで、大君は大草香に不審を持たれた。「記紀」に記されるのはそこまでだ。

根臣を唆したのは幼武皇子であろう。「宝冠はお前にやるから、大草香皇子が大王に叛いていると言え。後でバレても、私が守ってやる」などと言ったのであろう。

かくして大草香の一族は、大王によって送られた兵に急襲され、疑いを晴らす間もなく殺害された。殺されなかったのは、大王の実の姉の大草香の妃の長田大娘皇女と、皇女の子の七歳の眉輪王だけだ。大王は長田大娘を妃とし、宮殿に引き取られた。ある日、眉輪王が王宮の床の下に潜って、大王が「眉輪王が、父親の命を朕が奪ったと知る日の来るのが心配じゃ」と述べるのを聞いたと「記紀」にあるが、そうではなく、王にわざわざ教えたのは幼武皇子に違いない。父の仇が大王だと知った眉輪王は寝所に忍び込み、熟睡する大王を殺害して逃げた。眉輪王は母の義理の叔母の兄、葛城円大臣の邸に逃げ込む。

「葛城を攻め、大王の仇を討とう」と幼武皇子は提唱するが、兄の八釣白彦皇子は「大臣は討てぬ」と逡巡した。それに怒った幼武皇子は弱腰の兄を生き埋めにし、朝廷軍の兵を集め、葛城氏の邸を取り囲んだ。「私が妃に求めた韓媛も中にいるのか」と幼武皇子が大音声で問うと、円大臣が邸から出てきて「はい中におります。朝廷軍に刃向かうのは誠に怖れ多きことながら、幼きご皇族が、この爺を頼りにして来られた以上、見捨てる訳にも参りませぬ」と釈明した。皇子は大臣の気持ちを察し、「韓媛は殺させない。約束通り、生かして我が妃とする」と返答した。それを聞いて安心した円大臣は邸内に戻り、眉輪王を殺害した後に自害した。

後に幼武皇子は履中天皇の皇子（従兄弟）の市辺押磐皇子を狩に誘って暗殺した。かくして大泊瀬幼武皇子は総てのライバルを消去し、雄略天皇として即位された。大王は兄君が定めた若草香皇女を后とし、円大臣と約束した葛城韓媛を妃とされた。

安康天皇陵（奈良市宝来４）

葛城氏
- 磐之媛（仁徳后）
- 玉田宿禰
  - 黒媛（履仲后）
  - 円大臣
    - 韓媛（雄略妃）

16 仁徳
- 17 履仲
- 18 反正
- 19 允恭
  - 若草香皇女（雄略后）
  - 大草香皇子
    - 眉輪王
  - 木梨軽皇子（軽大娘と情死）
  - 長田大娘皇女（大草香妃→安康妃）
  - 皇子
  - 穴穂皇子
  - 20 安康
  - 軽大娘皇女
  - 八釣白彦皇子
  - 大泊瀬幼武皇子
  - 21 雄略
  - 皇女
  - 皇女

連載　知れば知るほど面白い日本古代史

飛鳥・白鳳を謳歌した女傑たち

作家　霧山文三郎

連載小説　其ノ参拾参 33

悪党の風貌

2031 楠木正成 挙兵700年

作　池内文藏

題字　大東　守

「桔梗叔母上、叔父上たちにはなにお伝え下さい。多聞丸も大きくなったでしょうな」

「弥四郎どの、姉上とお呼びなさい。多聞丸の下に金剛丸、先頃三番目が生まれたそうよ。たしか〝虎夜叉丸〟」

「堅物に見えて、正成叔父もやりますな。これ…長崎の四郎右衛門どのから奥州土産だそうです。闘犬の仕切りで見送りに行けぬと申しておられました。あ、姉上にはあちらのお方が…」

楠木弥四郎の目線の先、極楽寺坂の赤橋邸前では、普恩寺流の北条仲時が一門衆や同世代の御家人たちに暇を告げている。元徳二年（一三三〇年）冬、かれは北条宗家の家長たる得宗・北条高時の命で六波羅探題北方（上席）に就任するため上洛する。赤橋邸前で見送るのは高時の猶子で阿蘇流の北条治時、執権守時の妹登子とその夫である足利治部大輔高氏らである。

「足利どのがおれば鎌倉は安泰じゃ、某も心置きなく上洛できる」

「普恩寺どの、あちらの〝高氏どの〟にはくれぐれもお気をつけられよ」

高氏は生後半年になる嫡男・千寿王をあやしながら、悪戯っぽい笑みで、隊列の先頭で欠伸する派手な直垂の武将を見据える。佐々木判官高氏である。かれは近江源氏佐々木が長年後援してきた瑠璃御前率いる伊吹一座から独立した瑠衣（桔梗）の一座の後援を、上洛すらしたことのない仲時がするのが気に食わないらしい。

市街の方角より馬蹄が近付いてくる。供も連れず単騎駆け付けたのは、執権守時であった。一同が頭を垂れる。守時も仲時も得宗家に次ぐ名門の出である。

「弾正少弼どの、無事に帰還られよ。いずれは連署、執権となる御身じゃ」

「執権どの、此度は摂津に加えて河内にも守護代を…誠にかたじけない」

「飯沼は心利きたる者、楠木どのと共に其方を支えてくれよう程に」

力強く頷き、仲時が「出立」を告げる。千寿王を登子に託し、高氏が拳を上げ鬨を作る。執権北条一門と、幕府最大の御家人という立場を越えて幼馴染である二人は、三年後かれらに訪れる残酷な運命を未だ知る由もない。

仲時や桔梗が鎌倉を出た頃、京に先着した飯沼三郎左衛門が伏見の淀の津から楠木党の船で河内玉櫛荘に着き、歓待を受けた後、現在の藤井寺市に当たる河内国衙に入った。かれは鎌倉から総勢二十名ほどの文官や郎党を伴っている。北条家は、守時の父で、河内守護を兼任した久時没後は守護代に得宗家被官の者を送り、事実上の統治を観心寺荘の地頭職である楠木に委任していた。三郎左衛門の父は、正成が十五の頃、六波羅探題の徴税官として大和国高取を訪れ「闘犬の餌」として領内の牛馬を搾取し、老領主・越智源太によって誅首された飯沼平左衛門である。六波羅の命で越智討伐に向かい、一騎打ちで源太を討ち取った正成は、保護した多くの領民から怨嗟の声を聴いた。事前に守時より書状で知らされていたが、三郎左衛門は横柄な父に似ず、正成に随行した神宮寺正房、大塚惟正、志貴朝氏ら近隣の一門衆とも親しく言葉を交わす穏健な人物でった。

「皆、頼み申す。河内は楠木どのがよう治めておられるが、紀州がちと騒がしいような」

「和歌の浦辺りに、源九郎判官（義経）が郎党・鈴木三郎重家の末裔と名乗る者らが居住し、武具を蓄えているとやらで、海からは在地領主の湯浅どのが、紀ノ川上流からは我らと同じ身内人で地頭職の隅田どのが警戒しており申す」

「大事に至らねばよいが…」

三郎左衛門が眉間の皺で、内管領長崎高資とその取り巻きの私利私欲によって拡大した東北の乱を暗示する。

「泉州の舎弟・正季が加太に物見を遣り、情報を集めており申す。近々某も参ります故、御安堵なされよ」

―紀ノ川下流で小競り合い発生―の報が正成に届いたのは三日後のことである。国衙を再訪した正成は神宮寺らに守備を命じ和泉に移動した。茅渟の海（大阪湾）の岸辺に正成らの亡父・正遠の従弟・和田正隆の居城がある。その娘に生ませた正季が和田家の後継者として水軍を率いており、後世〝岸和田〟と呼ばれることになるこの地に到着した正成は正隆、正季、久米田寺の八木法達らと物見の報告を受け、僅かな手勢と共に南下して深日の湊から船で加太の岬伝いに和歌浦口の〝さいか〟と呼ばれる漁村に上陸した。大股で砂浜を歩く正季を屈強な男たちが迎える。長老と思しき者が笠を取り

「鈴木孫三郎にござりまする。婿どのには常々…」

「婿どの…、どういうことじゃ七郎」

―後で話す―と目で伝え正季は正成の背中を押しながら岸壁を登り、まるで自分の庭かのように歩を進めながら

「申しただろう、街道の宿場宿場に女がおると」

「ここは島じゃ、あの鈴木とやら、我らに仇なすや者やも知れぬぞ」

「それはどうかな」正季がにやりと笑い、「あそこじゃ」と小高い丘陵に正成を誘った。

この時代、現在の和歌山城は未だなく、楠木兄弟が登った丘陵は現在児童公園となっている〝岡山〟の辺りである。当時はこの岡山の北側で紀ノ川が大きく二つに別れ、辺りに浮かぶ〝狐島〟〝北島〟〝福島〟〝松島〟〝小豆島〟船の操舵主が居住した〝梶取〟係留地だった〝船所〟などが地名として残っている。その島嶼部に、二つの勢力が篝火を掲げ展開している。上流には大和の地頭で楠木らと同様・得宗家被官の隅田党。下流には在地領主で幕府御家人の湯浅党。幕府首脳（長崎・五大院ら）は領主である湯浅に鈴木一族を掃討させ、従わざる場合は隅田に両者討伐の先陣を切らせる算段なのだ。

―まず弱小の隅田がやられる。地頭が討たれた大義名分を以て幕府は湯浅・鈴木討伐軍を組む。その時の先陣は…―

風が鳴り、いずこから放たれた鏑矢に両陣がどよめく。正成は静かに立ち上がり、背後にいる孫三郎に船を廻すよう頼むと、正季から松明を奪い、二十名余の楠木党に「つづけ」と命じた。

次々号（10月15日付）につづく

悪党の風貌

書楽 読楽帳 75

夢野悠人

幕末から明治維新へと歴史を伴走したイギリスの外交官たち。人間的興味が尽きない彼らです。初代イギリス駐日公使ラザフォード・オールコック（1809年～1897年）は1859年に初代イギリス公使として日本へ。対馬事件（74参照）ではロシア船の撤去交渉に関して辣腕ぶりを発揮。その後の四国艦隊下関砲撃事件（1864年）で、オールコックは主導的役割を果たしましたが、「行き過ぎだ」と公使を解任されます。蛇足ながら、富士山に登った最初の外国人、幕末日本見聞記「大君の都」の著者として有名。

後任の辣腕外交官・駐日全権公使ハリー・パークス（1828年～1885年）は2代目の日本駐在公使として1865年に来日。

3人のイギリス外交官

彼の使命はイギリス外務省が策定した対日政策「対外貿易に友好的な大名たちにあらゆる支援を与え、日本の封建制度と保守的な貿易体制を徹底的に弱体化させる」（1864年）ことでした。パークスはわずか14歳で外交官に進み、16歳で厦門のイギリス領事館の通訳官、オールコック上司に見出されます。1866年には薩摩藩で島津久光、茂久らと面談し、西郷隆盛とも政治会談を行い、イギリスの戦艦に薩摩藩士らを招くなど薩英戦争（1863年）で悪化した関係を修復しました。

1867年には、大坂城で徳川慶喜と内謁見し、翌年に勝海舟と徳川慶喜の助命歎願で会談し、助命に協力を約するなど明治維新の主要人物と言えます。19歳で日本に赴任したアーネスト・サトウ（1843年～1929年）はイギリス公使・パークスの通訳官でした。日本滞在は1862年から駐日公使（1895年～1900年）までの計25年間。北康利著「命もいらず名もいらず」（WAC）では「几帳面な彼の詳細な日記は一級史料として、西郷たちに関する情報を与えてくれている。サトウは傑出した語学力…中国語にも通じ、草書体も書け、…〝佐藤〟ではなく〝薩道〟と書いて薩摩藩に寄せる思いを強調していた。サトウは早く幕藩体制を終わらせるよう西郷をたきつけた」と評価。

サトウの日本語の先生は徳島藩士・沼田寅三郎で日本の思想や政治状況についても教えています。サトウが英字新聞「ジャパン・タイムズ」に匿名で寄稿した論説（1866年）を、沼田が翻訳し「英国策論」として出版。

語学にも精通し、日本の歴史や文化、思想などに関心を持ち多くの著作を残した外交官であり文化人と言えるようです。

【参考文献】NHKスペシャル取材班「新・幕末史」幻冬舎新書

東禅寺の門前には「都旧跡　最初のイギリス公使宿館跡」と記された石碑がある（知人撮影）

〝東洋のマンチェスター〟大阪と連携

英グレーター・マンチェスター市長へ 直撃取材 下

ゴードン・ブラウン政権（2007年～2010年）では文化・メディア・スポーツ担当大臣や保険大臣として活躍したバーナム市長。マンチェスター選出の国会議員として16年間国政に従事。野党時代は影の内閣で保険相を務めた。その後2017年にマンチェスター市長に就任し現在3期目。

新型コロナウイルスの世界的大流行が2020年に本格的に始まったとき、ジョンソン首相（当時）は新型コロナ感染拡大を防ぐため3段階規制を打ち出した。これに真っ向から異を唱えたのがバーナム市長だった。

3段階規制とは感染率に基づいてそれぞれの地域を3つのカテゴリーのどれかに指定したもので、最も厳しい規制が「ティア3」。マンチェスターは一方的に「ティア3」に指定され、厳しいロックダウンのために地元経済への悪影響が懸念された。バーナム市長が反対した背景には、政府の企業などへの助成金制度や従業員への休業手当が不十分であったことがあった。果敢に中央政府に反旗を翻した当時の心境を尋ねた。

―一地方都市の首長が勇気をもって中央政府に立ち向かいました。もちろん、マンチェスターの経済やビジネスのことを心配していたからなのでしょうが、政治的な観点から考えるとバーナムさんご自身の政治家としての立場が危うくなるリスクもあったと思います。それでもなお、どの首長よりも早く異を唱えたガッツに当時BBCニュースを見ていた私は感動したことを覚えています。

「よく聞いてくれました。ウエストミンスター（日本で例えると『永田町』）やホワイトホール（日本で例えると『霞が関』）は北イングランド地域を〝二流〟として扱うことがあります。

（※イングランド南部と北部間で経済格差や生活水準の格差が存在する〝南北格差〟があるとされている）

そのことに私は国会議員時代からかなりフラストレーションを抱えていました。そんななか、16年間の国会議員生活を離れる大きなきっかけになったのが〝ヒルズボロの悲劇〟でした。

（※1989年にフットボールの試合中、ゴール裏の立見席にいる大勢のリバプールFCサポーターが前方に押し寄せ将棋倒しになったため死者97人、多数の重軽傷者を出す惨事が起こった事故。因みに、リバプールはマンチェスターからほど近い町でありバーナム市長の出身地）

当時の政府はこの事故をリバプールサポーターの責任にしようとしました。これは間違いでした（実際は観客誘導の不備や不十分な医療措置などが原因だった）。そして事故から20年たったとき大臣としてこの問題を国会で取り上げたのですが、反対者も多くでて、私自身アウトサイダー（異端者）のように感じました。このことがきっかけで国政に従事することに魅力を失いました。それでグレーター・マンチェスターの市長になり、今まで培った政治経験を活かして政府に対して物を言っていこうと決めたのです。根底にはあまりにも長い期間、イングランド北部地域を正当に扱ってこなかったことがありました。

パンデミックが始まった初期の頃は政府と協働して動いていましたが、政府ばかりが物事を決めていき、最終的には何の補償もせず最も厳しい規制を敷いたのでした。町にあったパブやレストランは閉鎖させられました。あの当時、住民は本当に苦境に陥っていました。私はマンチェスターの人びとのために可能な限り声を上げなければならないと思いました。これが私の使命だと確信しました。政府にとって大きな挑戦に映ったことでしょう。マンチェスターは昔から権力や不公平なことに立ち向かってきた歴史があります。マンチェスターの人びとはそもそも公平・公正を求めるスピリット（魂）を持っています。だから、もし私が政府に立ち向かっていっていなかったら、私は多くの人から非難されていたことでしょう。

私が首長として誰よりも早くアクションを起こせたのは、やはり私が国会議員を経験していたこと、さらに大臣を歴任したことが大きく影響していたことは確かです。どのように動けばよいかを知っていたからです。この実績を活かしたいと思い国会議員を辞め市長になったわけですか。

―これからも市長の活動を注視してフォローしていきます。多くの日本人も市長のことに関心を持っています。

「マンチェスター・ユナイテッドかシティを大阪に連れてきたら、もっと私に注目してくれるよね！」

（中野善典）

時代を読む 話題の本

編集委員　石河亮平

なぜインテリが愚行を犯すのか 知性の罠

デビッド・ロブソン 著　土方奈美 訳

日経ビジネス人文庫　1,100円（税込み）

副題の「なぜインテリが愚行を犯すのか」は分かりやすい。知能指数（IQ）が高く高学歴者と言われる賢い人が「どツボ」にはまる実例にことの欠かない。歴史的3連敗を喫したにもかかわらず辞せず強弁する石破茂首相は居座り続けていた。

組織のリーダーの潔さが貴ばれてきたが、自己保身のために小理屈を弄して延命に腐心する醜さ。世論や筆頭野党はリーダーの「居座り」を容認した。「裸の王様」に鉄槌を下し覚醒させる人物がいなかったのが不幸だ。

降ってわいたのが、サントリーホールディングスの会長を辞任した新浪剛史氏の「サプリメント疑惑」である。

「法を犯してはおらず、潔白」と述べるも、サプリメントを製造販売するサントリーとしては、家宅捜査は衝撃的だ。拡散せぬうちにと役員会は（インテリジェンス・トラップ）である。「IQが高いと、自分の見解と矛盾する情報を無視し、元の見解にさらに肩入れするようになる」のがインテリジェンス・トラップだ。

知能は学習したり情報を迅速に処理したりするのに役立つ。しかし「その知力を適切に使いこなすには、チェック&バランス（抑制と均衡）も必要だ。それがなければ、知能が高くなるほど、思考は偏るかもしれない」。

本書の内容は「知能の落とし穴」として「高IQ、教育、専門知識がバカを増幅する」、「賢いあなたが気をつけるべきこと」、「実りのある学習法―『根拠に基づく知恵』が記憶の質を高める」、「知性ある組織の作り方」など4部から構成されている。特に、「天才はなぜエセ科学を信じるのか」や「専門家が判断ミスを犯す根本理由」「真実と嘘とフェイクニュース」「なぜ賢い人は学ぶのが下手なのか」「天才ばかりのチームは生産性が下がる」「バカは野火のように広がる―組織が陥る〝機能的愚鈍〟」などは役立つところが多い。

「機能的愚鈍」とは組織が従業員になるべくモノを考えさせないようにするというものである。

インタビューを通じて多分野にわたって議論が展開するのはアメリカらしい。

FBIの捜査やノキアの凋落、ベンジャミン・フランクリン、アルバート・アインシュタイン、トーマス・エジソン、スティーブ・ジョブズなど著名人のエピソードも語録も豊富で楽しめる。

【著者紹介】

デビッド・ロブソン（David Robson）

ケンブリッジ大学卒業（数学専攻）ニュー・サイエンティスト誌の特集担当編集者。BBC Futureのシニア・ジャーナリストを経て、科学ジャーナリストとして独立。ガーディアン紙、アトランティック誌などに寄稿している。人間の脳、身体、行動が専門分野。

土方奈美（ひじかた・なみ）

翻訳家。日本経済新聞、日経ビジネスなどの記者を務めたのち、2008年に独立。2012年モントレー国際大学院にて修士号（翻訳）取得。米国公認会計士、ファイナンシャル・プランナー。訳書にエリック・シュミット他著「How Google Works」、ジョン・ドーア著「Measure What Matters」、ジム・コリンズ著「ビジョナリー・カンパニー 弾み車の法則」多数。

朝井まかてさん 寄稿

小説を書く幸福、読む幸福

作家　霧山文三郎

8月22日夜、帝国ホテル大阪の「インペリアル・フォーラム」の企画として、直木賞作家朝井まかてさんの「小説を書く幸福、読む幸福」と題しての講演会が開催されたので受講した。主な作品は、「恋歌」（直木賞）、「ボタニカ」「すかたん」「福袋」「雲上雲下」「悪玉伝」「グッドバイ」「類」など、各賞総なめの作品が続く。

朝井さんは開口一番に「誰の人生も小説になる。平凡な人生などはない」と述べた。小説を読むことは、共に人生を体験することなのだ。だから小説を書き、読むことは幸福なのだと。

現在の大河ドラマ「べらぼう」のヒットに合わせ、蔦屋重三郎が活躍した江戸時代の庶民の戯作本、狂歌、川柳の文化に話を進めた。面白い川柳の実例を19句挙げ、ユーモアがこの時代の価値観で、お洒落だったと主張。比べてユーモア抜きで、ただ他人を貶めて喜ぶ現代のSNS文化を批判。朝井さんの歴史小説は歴史事実と歴史事実の間の不明の部分の解釈から成る創作であり、歴史の解釈は今後もアップデートされると締めくくった。

SF小説

パートナー

SF作家　中森臨時

「ただいま」

玄関を開けると心地よい冷気が流れてきた。外の暑さとは別世界だ。

「今日も仕事で疲れたよ。晩ご飯はなに？」

少し声を張ってパートナーに尋ねる。

「お疲れさま。今日は豚の生姜焼き。ちょっと待っててね」

よく通る声が響き、我が家に帰ってきたという安心感が広がる。

私が部屋着に着替えていると、ごそごそと夕飯を準備している音が聞こえてきた。空腹だが、まずはキンキンに冷えたビールを流し込みたい。

「あ、ビールって買ってたっけ？」

パートナーに聞こえるように尋ねる。

「切らしていたから買っておいたよ。夕飯と一緒に出しておくから」

よかった。さすが私のことを分かっている。

ダイニングに行くと生姜焼きの甘辛い香りにお腹がさらに反応した。冷えた缶ビールも置いてある。

「いただきます」

冷たいビールで喉をうるおす。熱々の生姜焼きを一口ほおばり、またビールを流し込む。最高だ。

「やっぱり君の手作りは美味しいね」

そんな言葉が自然と口から出た。

「これは、『あつあつ食堂』の『生姜焼き定食』1200円をユーバーアーツで宅配してもらったものですよ」

パートナーの声が響いた。どこか冷たいように感じた。

「ちょっと止めて」

「はい？」

これも日々しく聞こえるAIだ。頼んでおけば、宅配の食事を頼んでくれるし、切らしていたビールも頼んでくれる。家の中の小型ロボットを動かして届いた食事を食卓に並べてくれるし、ビールは冷蔵庫で冷やしてくれる。

「仕事、大変だったね。あなたは悪くないと思うよ」

パートナーは基本的に私のことを否定しないように設定してある。そして誰よりも私のことを知っている。

「このあとすぐお風呂に入るでしょ？　お湯を沸かしておくね」

「ああ、頼むよ」

と答えると、お風呂場から水が流れる音が聞こえてきた。

より良いプランでは、部屋に複数の大型ディスプレイを設置して、生成AIが作成した理想のパートナーの姿を映し出す。しかし、私はこれで満足だった。姿形は私の中で完成されている。誰よりも私を知り、私のために動いてくれる、たった1人の人物。

思い描く姿は、鏡に映ったもう1人の私だ。

八尾柏原版
八尾柏原支社
八尾市山本町南6－2－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

食糧支援 ガザ地区
一般財団法人日本国際飢餓対策機構

アクアロード柏原で世界初
竹イカダ灯篭流し

「RIVERSIDE FESTIVAL 2025 KASHIWARA灯篭流し」が8月23日にアクアロード柏原（長瀬川沿い）で行われた。主催者のチームリバフェス・プロジェクトによって手作りされた灯篭に、地元企業や市民それぞれの思いを書き、柏原市中心部を流れる長瀬川に流していく。色とりどりの灯篭には、自身だけでなく周りの人たちに思いを馳せる。

スタンバイ中の灯篭

この地域では過去にも灯篭流しが開催されたが紙灯篭だったため、比較的流れの強い長瀬川では沈んだり壊れたりする課題があった。

そこで柏原市の社会課題の1つ、放置竹林の活用が持ち上がる。山に囲まれた柏原には竹林が豊富にある。それを使い、壊れにくいイカダに。竹イカダ灯篭の製作は、市内の就労支援事業所に委託。障がい者の仕事を創出することにもつながる。

この日、冨宅正浩柏原市長（49）が挨拶に駆け付け、自身も灯篭流しを行い、参加者の注目を浴びた。

その後、協賛企業、多くの市民が灯篭を流していく。灯篭は長瀬川の川下地点で回収することになっており、河川環境保全にも配慮されている。

何度か利用し役目を終えた竹イカダは竹炭として生まれ変わり、皆がそれぞれに思いを書いた灯篭は、柏原市内にある安福寺で焚き上げされ、灯篭主の思いは天に昇っていく。

シンガーソングライターによる生演奏も川のほとりで開催。川に流れる灯篭を見ながら、来場者は心地よい演奏を楽しんでいた。

本イベントの実行委員であり司会を担当した中井真希さん（47）は熱く語る。

「竹イカダを使った灯篭流しは、日本初、いや世界初です。竹イカダは再利用もでき、障がい者の皆さんの仕事も創出でき、地域活性にもつながる。一石三鳥以上のメリットや魅力の詰まったイベントです。初回開催になりますが、柏原の新たな夏の風物詩として盛り上げて行きたい」

中井さんは夫の敬宏さん（46）と共に現場を切り盛りした。

次回の灯篭流しイベントは来年のこの時期だが、RIVERSIDE FESTIVALとしては新たな内容で今年の11月にも開催される。（根岸健太郎）

人はいつからでも学ぶことができる
81歳で創価大学卒業
株式会社コダマ 会長 児玉昌弘さん

人はいつからでも学ぶことができる。株式会社コダマ（大阪市生野区巽西1－9－35）の創業者である児玉昌弘会長（86）の話を聞き、改めて思った。

1960年にバフ研磨加工業として創業。すぐに建築金物のメッキに参入。1970年の大阪万博で記念メダルをメッキする仕事が入り、急成長。万博開催中は毎日10万枚以上メッキした。

1990年代、世の中の変わり目をいち早くつかみ、装飾メッキから機能メッキへと舵を切る。

70歳になったとき、児玉会長は社長の席を長女である児玉益子さんに譲る。

77歳で創価大学教育学部（東京都八王子市丹木町1－236）に入り、人間とは何かという大きな問題を解くために学問の道へ進む。

通信制を選び、レポート提出に明け暮れた。スクーリングもこなし、81歳で卒業。「4年間で精神が鍛えられた」と児玉会長は振り返る。

同大学創立者である故池田大作氏の指針「労苦と使命の中にのみ人生の価値は生まれる」を児玉会長は座右の銘としている。

人はいつからでも学ぶことができる。株式会社コダマ（大阪市生野区巽西1－9－35）の創業者である児玉昌弘会長（86）の話を聞き、改めて思った。

1960年にバフ研磨加工業として創業。すぐに建築金物のメッキに参入。1970年の大阪万博で記念メダルをメッキする仕事が入り、急成長。万博開催中は毎日10万枚以上メッキした。

1990年代、世の中の変わり目をいち早くつかみ、装飾メッキから機能メッキへと舵を切る。

70歳になったとき、児玉会長は社長の席を長女である児玉益子さんに譲る。

77歳で創価大学教育学部（東京都八王子市丹木町1－236）に入り、人間とは何かという大きな問題を解くために学問の道へ進む。

通信制を選び、レポート提出に明け暮れた。スクーリングもこなし、81歳で卒業。「4年間で精神が鍛えられた」と児玉会長は振り返る。

同大学創立者である故池田大作氏の指針「労苦と使命の中にのみ人生の価値は生まれる」を児玉会長は座右の銘としている。

荘子と語る 六十二
朝三暮四（再）
大阪府立大学名誉教授 立命館大学教授 大形 徹

切り絵☆望月めぐみ

前回の続き。〔 〕は郭象注。朝三暮四は再録。今回は文脈の中で考察。

懸命に考えて一つに決めようとするが、本来、同じであることに気づかない。これを「朝三」という。何を朝三というのか。いうには、狙公（サル回しの親方？）が、芋を与えようとして言った。

「朝は三つで、夜は四つだぞ」と。狙たちはみな怒った。「それじゃあ朝は四つで、夜は三つにしよう」と。狙たちはみな喜んだ。中身は何も変わらないのに、狙たちは怒ったり、喜んだりする。これもまた是に因っているのである。〔それ達者の一となすことは、どうして精神を労することがあろうか。もし精神を一となすことに労することがあれば、それは頼むに足りないものである。あの一ではないものと異ならない。それはまた狙たちの惑と同じである。自分の好むところを是とするのである〕

※前回の部分に「ただ達者だけが、通じて一であり、是であることを知る」とみえる。そのさかさまの例を狙たちが是とする様子で示している。この「朝三暮四」のような話を寓言という。例え話を出して複雑な話を分かりやすく説明するのである。ここの三・四は注では三升と四升とする。古代の一升は今の十分の一程度である。「列子」の「朝三暮四」では、狙公がサルの餌代で窮乏したので、サルを騙そうとした話となっている。

「朝三暮四」を「朝四暮三」にして窮乏が解消するのか疑問だが、「聖人は智をもって群愚を籠絡する」と、うまい言葉で人をだますこととも。

近鉄文化サロン上本町で「荘子を読む」開講中

万博 チェコ館
プラハ放送交響楽団が演奏
国民の揺るぎない勇気を祝福

チェコ館はボヘミアン・クリスタルを用いた回廊状の美しい建造物になっていて来場者の目を惹きつける。それだけではない。実はチェコ館は魅力的なイベントを矢継ぎ早に開催しているのだ。チェコ館が仕掛けるイベントを追った。

1964年の東京五輪女子体操競技で3つの金メダルを獲得したチェコスロバキア代表のベラ・チャスラフスカ選手を描いた人形劇「チャスラフスカ東京1964」が8月18日、EXPOホール「シャインハット」で催された。チェコの「アルファ劇場」と日本の人形劇団「プーク」の共同制作。日本語とチェコ語を交え、人形や影絵を駆使し、当時の東京五輪でのエピソードを描いている斬新な作品。コメディー調の舞台に観客は大満足。

東京五輪の数年後、チェコスロバキアでは「プラハの春」と呼ばれる政治的・経済的自由化の時代を迎えた。ところが、1968年にソ連がチェコスロバキアに侵攻、暗い時代が始まる。栄華を極めたチャスラフスカ選手だが、軍事侵攻に抵抗したため選手生命を剥奪されてしまい不遇の時代を過ごすことになる。

チェコ館内にある劇場で演奏するプラハ放送交響楽団

占領後、「地下放送」で抵抗し続けたプラハ放送（旧チェコスロバキア放送）があった。同放送の専属オーケストラとして発足したプラハ放送交響楽団が、1968年8月21日に占領された日と同じ先月21日、EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」で演奏会を催した。司会者は、「21日は我々にとっては〝困難な日〟」と説明。「希望を捨てず、プラハ放送は挫けることなく情報を伝え続けた」とした上で、「音楽を通して国民の揺るぎない精神・勇気を祝福したい」と述べた。ドヴォルザークの「ユーモレスク」などが演奏され、感動の渦に包まれた。

続く24日、今度はチェコ館の中にあるオーデトリアム（劇場）を訪れ、同交響楽団の演奏会を取材した。らせん状に観客席が設置された独特の空間。音響効果抜群。クラシック音楽をぜひ楽しんでほしい。

万博会場で最も素晴らしい劇場だといっても過言ではないだろう。チェコ館では今後も随時演奏会を開く予定だ。（中野善典）

万博
チリ館
魅力ある独特なイベント催す

クリーンエネルギーとグリーン水素をテーマに8月24日から3日間、「グリーン水素グランプリ（H2GP）」のデモイベントを開催したチリ館。チリの技術系高校の生徒たちが、自ら設計した水素燃料電池で駆動するラジコンカーを操り、館内に設置されたコースを走行させる実演展示を行った。チリのエネルギー大臣ディエゴ・バルドー氏も24日駆けつけた。

バルドー大臣（右）に操作の仕方を説明するエンベルグさん

脱炭素化と再生エネルギーに力を入れているチリ。2030年までに世界で最も安価なグリーン水素の生産国となる見込みという。

グリーン水素の生産と輸出拡大のための「チリ国家エネルギー計画2025」と連携しているH2GPプログラムを通じて、エネルギー産業での人材育成を目指している。

今回のイベントのために来日した高校生のひとりソフィア・エンベルグさんは、「従来のラジコンカーと比べると寿命が長く、水素を使った場合自動的に充電される仕組みになっています。100％再生可能で自然に優しくできています」と胸を張る。さらに、「この分野を研究する目的は、将来電気関係で水素に関わる仕事に就きたいから」と抱負を語った。

各パビリオンを訪れると、我々が知らない世界に接することができる。

チリ館は他にも魅力ある独特なイベントを催している。チリワインの試飲会だ。ネットを通じて応募し当選した人だけが参加できる。競争率は高いが、連日催されているのでぜひトライしてほしい。チリ館で飲むチリ産ワイン。首都サンティアゴのワインバーにいるかのような錯覚を体験してほしい。（中野善典）

連日開催されるワイン試飲会

消費者被害防止講座
八尾市立くらし学習館
消費者被害防止講座が8月26日に八尾市立くらし学習館（八尾市本町3）で開かれた。

八尾市商工会議所の山口孝満会頭＝写真＝、八尾市高齢クラブ連合会の林洋雄会長、NPO法人関西消費者連合会の砂田八壽子理事が講師を務め、それぞれの分野で「消費者と事業者を取り巻く環境の変化と現状」という演題で講演した。

万博
リベリア国歌を斉唱
八尾市立上之島小学校の児童

西アフリカにあるリベリア共和国の「ナショナルデー」（公式式典）が8月26日、EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」で開かれた。大阪・関西万博では、パビリオンを出展している公式参加国の参加を称え、国際的な理解や親善を図るため、1日限定で各参加国の「ナショナルデー」が開催されている。

この日は、サラ・ベイソロー・ニャンティ外務大臣が観覧するなか、リベリア国立文化団による独特のリズムのドラム演奏やリベリア人ダンサーのパフォーマンスが披露された。

公式催事の中で最も注目されたのが八尾市立上之島小学校の児童74人。目の不自由な10代のリベリア人シンガーと一緒に国歌を斉唱した。万博「いのちの遊び場 クラゲ館」のプロデューサー中島さち子さん（46）が率いる「KURAGE Band」が演奏。

内閣官房国際博覧会推進本部事務局による万博国際交流プログラムを通じて、八尾市とリベリアとの間でビジネスや文化を始めとする幅広い分野での国際交流をするなかで、国歌を斉唱することになった。

夏休み前から練習に励んでいた上之島小学校の平川愛莉さん（12）は、「交流を重ねて文化や生活を知ることができてよかった」と話した。同級生の宮下桃花さん（12）は、「リベリアの人と一緒に歌えば心が一つになれるような気分になれて、とても楽しかった」と笑顔で答えた。中島さち子さんは「楽しみながらやってくれたので素敵な時間になったと思う」と満足げな様子だった。（中野善典）

右から平川愛莉さん、中島さち子さん、宮下桃花さん

連載小説
ウクライナを歩く 276
小野元裕
悪の権化3人が肩を並べる

プーチン、習近平、金正恩。悪の権化3人が肩を並べると、恐怖を通り越してある種の笑いが込み上げるのはなぜだろう。

抗日戦争（日中戦争）の勝利から80年を記念する式典が、9月3日に北京・天安門広場で開かれた。中山服を着た習近平。左にはスーツに赤ネクタイのプーチン、右にはスーツに金ネクタイの金正恩。人民服を着てこなかったのは、プーチンに媚を売るためか。

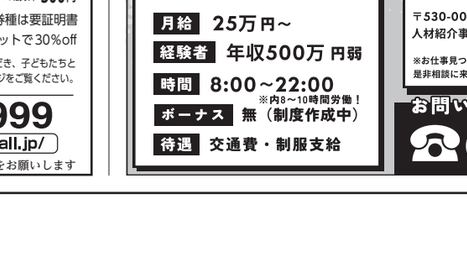
今日もオリガの表情は暗い。

「悪夢は、決して現実になってはいけないわ」

ナタリアはコーヒーを淹れてなだめようとする。

「ミルクと砂糖をたっぷり入れておくわね」

コーヒーにミルクと砂糖を入れて飲むオリガとブラックで飲むナタリア。よく一緒に仕事ができるなと思うほど、性格が全く違う。複雑な味を好む女性は一度悩み始めると、そこから抜け出せない。



米ロ首脳会談は一体何だったのだろうか。ロシアの攻撃は激しさを増し、80周年記念式典の日もドローン502機と巡航ミサイル24発を発射。西部フメリニツキー市では鉄道施設まで被害を受け、中部や東部でも住宅が損壊。さらにキーウの政府庁舎までもが攻撃された。

オリガはスプーンをかき回しながら目を伏せる。

「この3人の写真を見ていると、第三次世界大戦時の日独伊三国同盟を彷彿とさせるわ」

日本人の私にやや気を遣う彼女に、黙ってうなずくしかない。

ナタリアも顔をこわばらせる。

「もう第三次世界大戦が始まっているのかもしれないわね」

3人の写真が将来にわたり第三次世界大戦を象徴する写真となる可能性が大きい。

2022年2月24日のロシアによるウクライナ全面侵攻から始まった第三次世界大戦は、北京での抗日戦争勝利80年記念式典で大きなうねりとなり、核使用へと発展し世界は滅びた…。そうなれば、世界史の記述を誰も読むことはできないが。

大声でつぶやく 46
けったいな町医者
作家・医学博士 長尾和宏

ありがとう、橋幸夫さん

つい3カ月前までステージで歌唱。天寿を全うされたのではないか。

夢グループの石田重廣社長は「病床の橋さんは言葉を発せられずにいたものの僕に何かを伝えようとしていた」と。

認知症を公表したのが5月。まだステージに立たれていた。夢グループの一員として京阪神の舞台も巡っていた。でも、星が堕ちるように旅立たれた。ほぼピンピンコロリ。

僕が生まれて初めて聞いた歌謡曲は、「いつでも夢を」だった。レコード大賞を取った直後の紅白で聞いたとき、泣いた記憶がある。僕は何歳だったかなと調べてみると、なんと4歳だった。吉永小百合さんが眩しかった。多感だったのかな。

でも、4歳のときテレビはあったのかな。その辺は曖昧だけれど、あの独特の歌い方が子どもには「かっこいい」と記憶に残った。

ありがとう、橋幸夫さん。そうですね。いつでも夢を持たないといけませんね、橋さん。

この夏、ずっと自分の「夢」を探し続けている。でも、まだ見つかっていない…。

長尾和宏オフィシャルサイト

プロデビュー50周年記念 in 八尾
大谷康子 ヴァイオリンリサイタル
日程 9月23日(火・祝) 15:00開演(14:15開場) 17:00頃終演予定
会場 八尾市文化会館 プリズムホール 大ホール
チケット 全席指定(税込) 一般3,000円／障がいのある方とその介添えの方(1名様まで) 2,400円／18歳以下 500円
※一般・障がい者の券種は当日500円増 ※障がい者・18歳以下の券種は要証明書
めちゃ得セット券 一般チケットが、他主催公演との3公演セットで20%off・4公演セットで30%off
こどもの笑顔応援プロジェクト 子どもたちへの体験機会の創出のために企業・団体・個人から支援をいただき、子どもたちとその保護者をご招待する取り組みです。詳しくは本リサイタルのホームページをご覧ください。
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求め お問い合わせ
プリズムホール チケットカウンター ☎ 072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/
※中学生以下のお子様のご入場はご遠慮願います ※車椅子でお越しの方は事前にご連絡をお願いします

募集要項（居酒屋）
月給 25万円～40万円 ※時間外手当別途支給
時間 9:00～22:00 ※内8時間労働！
募集人数 10人
ボーナス 有
待遇 交通費・制服支給
募集要項（京和食）
月給 25万円～
経験者 年収500万 円弱
時間 8:00～22:00 ※内8～10時間労働！
ボーナス 無（制度作成中）
待遇 交通費・制服支給
未経験者大歓迎！ 飲食 社員 大募集
非公開の新規企業様増加中！
会社概要
株式会社ギャップコーポレーション
〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-5-6 梅田旭ビル5階
人材紹介事業部
※お仕事見つかった方には5000円分のプレゼントも用意しております。是非相談に来て下さい！
お問い合わせはお電話からでも！
☎090-9168-4910
飲食 Scout LINE 問い合わせ こちら

あ 朝陽は堺東から
さ 爽やか笑顔で
ひ 1人ひとりの幸せ願う
不動産仲介 不動産コンサルティング 不動産管理
笑顔 感謝 朝陽不動産株式会社
072-224-2345
〒590-0022 堺市堺区中三国ケ丘町1-1-30
営業時間：9:00～17:30
定休日：土曜・日曜・祝日
https://asahi.estate/